

放射性固体廃棄物の発生量低減と保管管理

本廃炉公募テーマは、受付を終了しています。

募集内容



下記の課題に対する

- ・調査/ベンチマーク/ケーススタディー
- ・コンサルテーション/レビュー

を募集します。ご提案は、下記ボタンよりご投稿ください。

【課題・現在の取り組み】

固体廃棄物は、持ち込み抑制の徹底及び構内再利用の促進により発生量を低減し、二次廃棄物の発生、減容効果ならびにや処分への影響等に留意することが重要。

喫緊の課題であり、具体的な運用レベルでのアドバイスが求められる。方針構築段階での課題であり、構内再利用や発生量低減に向けて、国内外知見を活用したい。

【関連情報、課題の背景など】(2017.10.24 更新)

中長期ロードマップ

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/hairo_osensui/dai3/index.html

福島第一原子力発電所の廃炉のための技術戦略プラン 2017

http://www.dd.ndf.go.jp/jp/strategic-plan/book/20170831_SP2017FT.pdf

第2回福島第一廃炉国際フォーラム WS3 廃棄物対策についての専門家ワークショップ

http://ndf-forum.com/ref/ws3_kato_jp.pdf

【知見入手希望時期、関連マイルストーン】(2017.10.24 更新)

2015年度 保管管理計画の策定(毎年改訂中)

2021年度頃 処理・処分方策とその安全性に関する技術的な見通し(中長期ロードマップ)

第3期 廃棄体の仕様や製造方法の確定